

平成30年度 第1回生涯学習部研修会 活動報告

今年度も新入職及び未終了の会員を対象に、入会説明および新人歓迎会を兼ねた新人教育プログラム研修会を開催致しましたので以下に報告します。

日 時： 平成30年5月19日(土)・20日(日)

会 場： 天童グランドホテル 舞鶴荘

参加者： 研修会 54名(未終了者含む) 歓迎会 65名(役員、スタッフ含む)

内 容： 必須テーマ(5単位) 選択テーマ(2単位)

<5月19日(土)>

12:50~13:00 開会式 副会長挨拶

13:00~14:00 「A-1 理学療法と倫理」(必須)

山形済生病院 岩田 好子 先生

14:10~15:10 「A-2 協会組織と生涯学習システム」(必須)

山形県立保健医療大学 高橋 俊章 先生

15:20~16:20 「A-4 人間関係および接遇」(必須)

北村山公立病院 今野 珠美 先生

16:30~17:30 「B-1 1次救命処置と基本処置」(選択)

日本海総合病院 林 知明 先生

17:40~18:25 入会説明(事務部)、新人教育プログラム説明(生涯学習部)

19:00~ 新人歓迎会

<5月20日(日)>

9:00~10:00 「A-5 理学療法における関連法規(労働法含む)」(必須)

山形大学医学部附属病院 石川 雅樹 先生

10:10~11:10 「A-3 リスクマネジメント」(必須)

三友堂病院 小関 和幸 先生

11:20~12:20 「B-2 クリニカルリーズニング」(選択)

山形医療技術専門学校 田中 基隆 先生

スタッフ

19日 近野 友紀(山形ロイヤル病院)

20日 齋藤 高興(鶴岡協立リハビリテーション病院)

佐伯 新太郎(北村山公立病院)

佐伯 新太郎(北村山公立病院)

佐藤 夏美(湯田川温泉リハビリテーション病院)

中川 悠介(天童市民病院)

富本 裕樹(三友堂病院)

舟山 悦子(山形済生病院)

中川 悠介(天童市民病院)

辺見 千佳(山形大学医学部附属病院)

舟山 悦子(山形済生病院)

辺見 千佳(山形大学医学部附属病院)

生涯学習部部長より一言 「新入会員の皆様へ」

新入会員の皆様、研修会お疲れさまです。また、国家試験合格おめでとうございます。今回が理学療法士になってから初めての研修会という受講生の方も多かったかと思います。生涯学習部の第1回研修会は1泊2日の宿泊研修という形で例年開催しております。これは ①初めての研修会でしっかり理学療法士・社会人としての基礎・マナーなどを学べるように、②宿泊研修という形をとることで理事の先生方や同期との交流を深め連帯感を生み出すためです。我々の職業は生涯にわたって学習し、向上していかなければならない非常に奥深いものです。今後も生涯学習部一同、皆様方の生涯学習をサポートしてまいります。

昨今の医療情勢にも目を配りつつ、我々に今求められているものは何なのか、これからどのようなことが必要とされていくのかを把握しつつ、それぞれの知識、技術を向上させていっていただければと思います。

次回の生涯学習部研修会は、9月1日（土）に山形医療技術専門学校で開催予定です。奮ってご参加ください。

天童市民病院 中川 悠介

新入会員の感想

5月19日、20日に開催された第一回生涯学習部研究会に参加し、臨床において理学療法士としてあるべき姿や、緊急時の対応などを学ぶことができました。また、今年入職した同期の皆さんとも交流することができ、気が引き締まりました。

クリニカルリーズニングのプログラムでは、理学療法士として日々研鑽することの重要性を熱く講義していただきました。担当させて頂く患者様の数が増えてきたとしても、1つ1つの症例を深く考え、毎日コツコツと知識を得ていく貪欲な姿勢を今後いつまでも忘れずにいたいと強く思いました。

接遇のプログラムでは、アサーションといった患者様を尊重しつつ会話するコミュニケーションスタイルがあるということをお教えいただきました。こちらの要求をそのまま患者様に伝えるのではなく、相手の気持ちを察しながら発言する事が重要だと感じました。患者様だけではなく、病院スタッフと連携する際も参考にしたいと思います。

夜に開催された新人歓迎会では、大学の恩師や実習でお世話になった病院の先生方よりありがたいお話をいただきつつ、楽しい時間を過ごす事ができました。ありがとうございました！

鶴岡協立病院 澤 真莉菜

第1回生涯学習部研修会に参加させて頂き、社会人として大切なことに加え理学療法士として必要となる知識やリスクマネジメント、歴史について学ぶことが出来ました。また、同期や先輩方と交流を深めることで有意義な時間となりました。

クリニカルリーズニングの講義では「同じ診断名でも同じ患者様は1人もいない、疾患ではなく患者様を診ること」という言葉が印象に残っています。患者様1人1人の身体機能面の問題点に加え、生活

背景やその他様々な背景因子を考慮した中で現在の能力を認識していかなければならないと感じました。参考書を用いることは大切ですが、患者様についての問題点や解釈、アプローチが参考書に記載されていることはありません。そのため、参考書を基に理学療法を提供するのではなく患者様 1 人 1 人を評価し全体像を把握、理解し根拠ある理学療法を提供していきたいと思います。

今回の研修を通して自分自身を改めて考え直す機会となりました。今後、研修で学んだことを活かし知識、技術ともに仲間とお互いに切磋琢磨し社会に貢献していきたいと思います。

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院 工藤 響介

始めに、今回の新人プログラム研修にてお忙しい中ご講演をいただきました先生方、および運営・準備等して下さった生涯学習部の先生方へ心より感謝申し上げます。

我々は今年 4 月に理学療法士としての第一歩を踏み出してから約 1 か月半が経ち、「理学療法士として働く」という実感が徐々に沸いてきた頃でした。そんな中で、今回の新人プログラム研修では、理学療法士として働く上で必要な基礎的知識や考え方を習得・再確認する事ができ、より気持ちが引き締まりました。改めて、新人理学療法士として今何が求められ、どのように考え進んで行くべきか、自分は何を極めたいのかを考えるきっかけとなりました。全ての講義が印象的であり、医療人としてだけでなく社会人としても重要な内容で充実しておりました。特に 2 日目最後の田中基隆先生の講義は刺激的で、その後の帰路ではひとり反省会を開き、自分の担当患者様の事をずっと考えておりました。

また、歓迎会にて先生方や同期との交流、舞鶴山へのウォーキング等、勉強しに来ているというよりは、新鮮で貴重な経験をしに来ているという感覚で大変有意義な時間を過ごせたと感じます。

今回の研修で得た知識と考え方を基盤に、理学療法士として一人前になれるよう、今後関わっていく患者様も自分自身も良い人生が送れるよう、更に勉学に励んで参ります。改めて、今回の研修に関わって下さった全ての方々に感謝申し上げます。

山形大学医学部附属病院 リハビリテーション部 齋藤 香保里

5月19・20日に開催された生涯学習部研修会に参加し、この先理学療法士として働く上で必要不可欠な知識や心構えを学ぶことができました。また、同じ志を持ってスタートラインに立った仲間や運営していただいた先輩方との交流も深めることができ、とても有意義な2日間となりました。

研修内容は倫理や協会組織、クリニカルリーズニングなど理学療法士としての基礎的なことから人間関係や接遇といった社会人としてのマナーを学びました。その中でも、クリニカルリーズニングの講義では、根拠に基づいた理学療法を提供するために「なぜ？」という疑問に対して真摯に考えなければいけないと感じました。これから先、“困っている患者様のために諦めない”という理学療法士としての当たり前を当たり前にできるよう、これからも精進していかなければならないと強く感じました。

2日目の朝は舞鶴山でウォーキングし、先輩や同期の先生と交流を深めました。自然や動物と触れ合うことで気持ち良く2日目の講義を迎えることもできました。これからも、同じ志を持った仲間と切磋琢磨して高め合っていきたいです。

北村山公立病院 西田 港

研修会の様子



講師の先生方（上段左から）

岩田 好子 先生	高橋 俊章 先生
今野 珠美 先生	林 知明 先生
石川 雅樹 先生	小関 和幸 先生
田中 基隆 先生	



歓迎 山形県理学療法士会新入会員歓迎会 の記念写真♪



恒例の朝活！ ものすごく快晴☀

